

第3学年 理科

教科 目標	<p>(1) 物の重さ、風やゴムの力並びに光、磁石及び電気を働かせたときの現象を比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追求したりものづくりをする活動を通して、それらの性質や働きについての見方や考え方を養う。</p> <p>(2) 身近に見られる動物や植物、日なたと日陰の地面を比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追求する活動を通して生物を愛護する態度を育てるとともに、生物の成長のきまりや体のづくり、生物と環境とのかかわり、太陽と地面の様子との関係についての見方や考え方を養う。</p>	
評価 方法	授業中の発言・発表、実験操作等の行動観察、ノート、テスト等で評価する。	
月	単元・題材名	主な学習活動
4 月	○ 自然を見つめよう 1 生き物をさがそう	● 春の野原や校庭の植物、虫などの自然と触れ合い、観察することにより、生物に興味・関心を持ち、愛護する態度を育てるとともに、身の回りの生物の様子を比較しながら調べ、生物の形態についての見方や考え方を学習する。
	2 植物を育てよう	● 身近な植物を育てて、成長の過程や体のづくりを比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、生物を愛護する態度を育てるとともに、植物の成長のきまりや体のづくりについての見方や考え方を学習する。
5 月	3 チョウを育てよう	● 身近な昆虫を探したり育てたりして、成長の過程を比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、生物を愛護する態度を育てるとともに、昆虫の成長のきまりについての見方や考え方を学習する。
6 月	4 風やゴムで動かそう	● 風やゴムで物が動く様子を比較しながら調べ、風やゴムの働きについての見方や考え方を学習する。
7 月	5 植物を育てよう	● 春から育てている植物の成長の過程を比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、生物を愛護する態度を育てるとともに、植物の成長のきまりについて見方や考え方を学習する。
9 月	6 虫を調べよう	● 身近な昆虫を探したり育てたりして、昆虫の様子やすみかや食べ物とを関係づけながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、生物を愛護する態度を育てるとともに、昆虫とその周辺の環境との関係についての見方や考え方を学習する。また、昆虫の体を比較しながら調べ、昆虫の体のづくりについての見方や考え方を学習する。
10 ・ 11 月	7 光とかがみ	● 鏡などを使い、光の進み方や物に光を当てたときの明るさやあたたかさを比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、光の性質についての見方や考え方を学習する。
	8 かげと太陽	● 日かげの位置の変化や日なたと日かげの地面の様子を比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、太陽と地面の様子との関係についての見方や考え方を学習する。
12 月	9 ものと重さ	● 粘土などを使い、同じ大きさで形の違うものの重さを比較しながら調べ、見出した問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、形や質の違いによるものの重さについての見方や考え方を学習する。
1 ・ 2 月	10 電気の通り道	● 乾電池に豆電球などをつなぎ、電気を通すつなぎ方と通さないつなぎ方や電気を通す物と通さない物とを比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、電気の回路についての見方や考え方を学習する。
2 ・ 3 月	11 じしゃく ○ 作って遊ぼう	● 磁石につく物や磁石の働きを比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究したり、ものづくりをしたりする活動を通して、磁石の性質についての見方や考え方を学習する。

